

16ポート 1000BASE-T DIPスイッチ搭載 アンマネージドスイッチ

FXG-16IMD

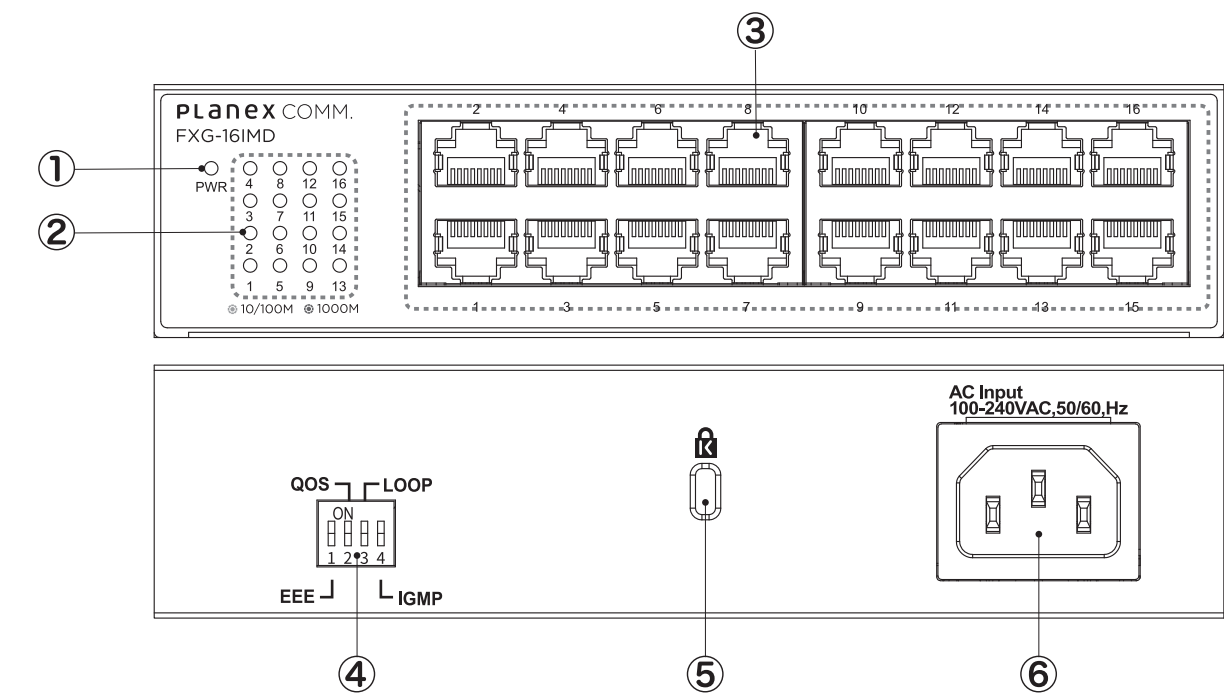
スタートガイド

同梱物

パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

- ☐ FXG-16IMD(本製品)
- ☐ 電源ケーブル
- ☐ ゴム足
- ☐ ラックマウントキット
- ☐ スタートガイド(本紙)
- ☐ はじめにお読みください(保証書含む) ※本紙裏面

各部の名称と機能



名称		説明	
① PWR LED	状態	点灯(緑)	電源が入っている状態
		消灯	電源が切れている状態
② LINK/ACT LED	状態	点灯(緑)	ポートが1Gでリンクしている状態、通信中は不規則に点滅します。 ループを検知し、防止機能が働いている状態では1秒ごとに点滅します。
		点灯(オレンジ)	ポートが10Mまたは100Mでリンクしている状態、通信中は不規則に点滅します。 ループを検知し、防止機能が働いている状態では1秒ごとに点滅します。
③ LANポート1～16		パソコンなどのネットワーク機器を接続します。	
④ DIPスイッチ		対応機能のON/OFFを切り替えます。 スイッチを上側にすると機能がONになります。	
⑤ ケンジントンスロット		標準サイズのケンジントンロック用のスロットです。	
⑥ 電源ポート		付属の電源ケーブルでAC100Vコンセントと接続します。	

DIPスイッチの機能について

スイッチ 1

EEE(Energy Efficient Ethernet) 機能

ONにすると、EEE機能が有効になります。
EEE機能はEEEに対応した機器同士を接続した場合に消費電力を削減することができます。
EEE機能に非対応の機器を接続する場合はOFFすることを推奨します。

スイッチ 2

Priority(QoS) 機能

ONにするとQoS機能が有効になります。
パケットのIEEE802.1P PCPおよびDSCPの設定値により、優先度が右表のように設定されます。

PCP値	0,1	2,3	4,5	6,7
DSCP値	0～15	16～31	32～47	48～63
優先度	1	4	8	16

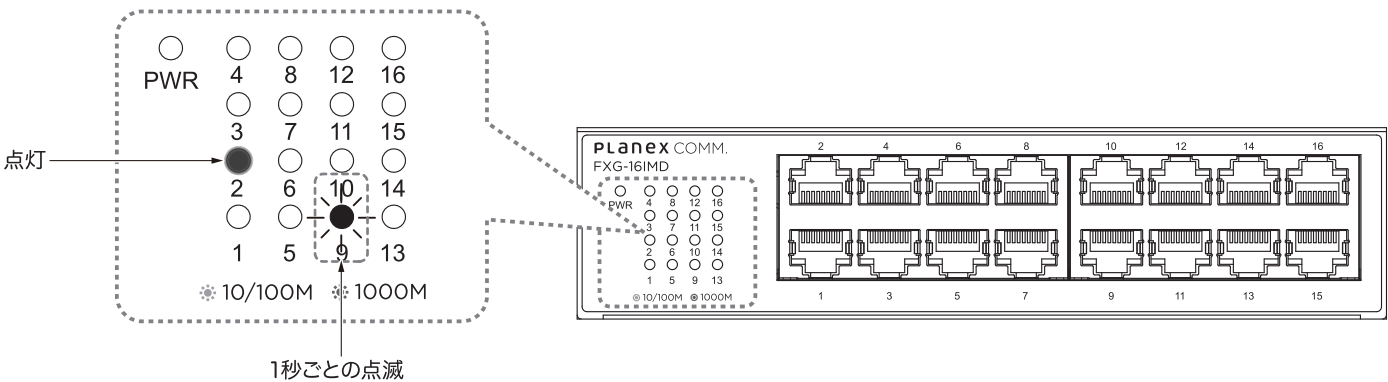
※優先度は値が大きいほど高くなります。

スイッチ 3

ループ検知&防止機能

ONにすると、ループ検知&防止機能が有効になります。
ループを検知すると、ネットワーク障害を避けるためにループ発生ポートの通信を遮断します。

(例) LANポート2と9でループが発生した時のLED状態



スイッチ 4

IGMP スヌーピング機能

ONにすると、IGMPスヌーピング機能が有効になります。
マルチキャストパケットを必要なポートだけに転送します。

※注意 ：スイッチの切替は本製品の電源を切った状態で行ってください。